

修正箇所一覧表

下水道経営戦略素案

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前（第4回審議会）	修正理由
目次				
1 P	第2章 1	公共下水道事業の概要	公共下水事業の概要	文言整理
〃	第3章	公共下水道事業の将来環境	公共下水事業の将来環境	文言整理
2 P	目次 経営戦略の概略図	図を追加		意見反映

修正箇所一覧表

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前（第4回審議会）	修正理由
第1章				
3 P	策定の背景	<p><u>近年の下水道事業</u>を取り巻く環境として、将来的な人口減少や耐用年数を迎える施設の増加、近年増加している激甚災害への対策など、…</p> <p>更に、本市の下水道施設においても、老朽化の進行に伴う<u>施設の更新投資</u>や、防災・減災を目的とした施設の改修といった費用の増加が見込まれるなど、経営環境は厳しさを増しています。</p>	<p><u>住民の日常生活に欠かせない重要なインフラ</u>としてサービスの提供を果たしている下水道事業ですが、下水道事業を取り巻く環境として、将来的な人口減少や<u>下水道施設の耐用年数</u>を迎える施設の増加に伴う<u>更新改築の増加</u>、近年増加している激甚災害への対策など、…</p> <p>更に、本市の下水道施設においても、老朽化の進行に伴う<u>設備の更新投資</u>や、<u>近年増加している激甚災害</u>に伴い、防災・減災を目的とした施設の改修といった費用の増加が見込まれるなど、経営環境は厳しさを増しています。</p> <p style="text-align: center;">このような中、<u>住民の日常生活に欠かせない重要なサービスの提供</u>を果たしている下水道事業を含む地方公営企</p>	文言整理

修正箇所一覧表

		<p>そこで、本市においても、自らの経営状況を的確に把握するため、令和 2（2020）年 4 月 1 日より地方公営企業法のうち財務に関する規定のみ適用する、いわゆる<u>財務適用</u>を行いました が、…</p>	<p><u>業が、将来にわたり安定的にサービスの提供が可能となるよう、地方公営企業法の適用や、中長期的な経営計画である「経営戦略」の策定が総務省より求められたところ</u>です。</p> <p>本市においても、自らの経営状況を的確に把握するため、令和 2（2020）年 4 月 1 日より地方公営企業法のうち財務に関する規定のみ適用する、いわゆる<u>一部適用</u>を行いました が、…</p>	
5P	(3) 計画の期間	図を修正		文言整理

修正箇所一覧表

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前（第4回審議会）	修正理由
第2章				
6 P	1. 公共下水道事業の概要	1. 公共下水道事業の概要	1. 公共下水道事業の概要	文言整理
6 P	公共下水道事業の概要	用語説明を追加		文言整理
9 P	(2) 使用料についての 考え方	越谷市の使用料体系は <u>基本料金と超過 料金</u> で構成される体系となってい ます。	越谷市の使用料体系は <u>基本使用料と従 量使用料</u> で構成される体系となってい ます。	文言整理
〃	(3) 使用料の状況	下水道 <u>使用料</u>	下水道 <u>料金</u>	文言整理
1 1 P	主な事務分掌	主な <u>事務分掌</u> その主な <u>事務分掌</u> は次のとおりです。	主な <u>職務分掌</u> その主な <u>分掌事務</u> は次のとおりです。	文言整理
1 2 P	(2) 職員の状況	再任用 <u>短時間勤務職員</u>	再任用 <u>時短職員</u>	文言整理
1 3 P	(1) 施設の状況	<u>これらの施設の健全性を維持するた め、…</u> <u>計画的に施設の維持、更新に取り組ん でまいります。</u>	施設の維持、更新に取り組んでまいり ます。	文言整理
1 5 P	(3) 長寿命化の状況	画像を追加		構成整理
1 6 P	(4) 耐震化の状況	<u>(浦安震災アーカイブより)</u>		文言整理
2 4 P	比較団体一覧	⑦中核市平均	⑦中核市 <u>内</u> 平均	誤字脱字修正

修正箇所一覧表

25P	・人口普及率	下水道施設の普及状況や施設への投資状況を示す指標です。	下水道施設の普及状況や施設への投資状況を示す指標であり、地域特性等もありますが、一般的に指標が低ければ将来的に多くの投資が必要となります。	文言整理
28P	経費回収率	地方公営企業法の財務適用を受けて令和2（2020）年度決算見込みでは102.3%を見込んでおります。企業会計移行により従来から経費回収率の算定方法が変更となりました。そのため、今後は経費回収率のみでの判断ではなく、収支バランスや財務諸表全体での健全性向上に取り組む必要があります。		文言整理

修正箇所一覧表

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前（第4回審議会）	修正理由
第3章				
3 1 P	第3章 公共下水道事業の 将来環境	公共下水道事業の将来環境	公共下水道事業の将来環境	文言整理
3 2 P	有収水量の見通し	令和元（2019）年度は27,455千 m^3 となっており、平成26（2014）年度 の26,814千 m^3 から	令和元（2019）年度は27,455 m^3 と なっており、平成26（2014）年度の 26,814 m^3 から	誤字脱字修正
3 4 P	組織の見通し	本市の上水道事業は越谷・松伏水道企 業団が運営しており、	本市の上水道事業は一部事務組合であ る越谷・松伏水道企業団が運営してお り、	文言整理
"	施設の見通し	・管渠（雨水管）：4億円～12億円	・管渠（污水管）：4億円～12億円	誤字脱字修正
3 5 P	繰入金の見通し	運営補助にかかる基準外繰入金は計上 しない事業経営を目指します。	運営補助にかかる基準外繰入金は計上 しない見通しとなっています。	文言修正
"	事業経営の見通し	表を修正		意見反映 時点修正

修正箇所一覧表

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前（第4回審議会）	修正理由
第5章				
40P	起債借り換え	補償金免除繰上償還制度	保証金免除繰上償還制度	誤字脱字修正
41P	収納増加への取り組み ・収納対策	賦課現年度における収納率は概ね 98.7%前後となっています。	賦課現年度における収納率は概ね 98%前後となっています。	文言整理
〃	(3) 適正な料金体系に ついて	今後の見通しを踏まえ、 <u>適正な事業運 営として、現預金が不足しないこと、 目つ、現金ベースにおける収支（令和 3（2021）年度～令和7（2025）年 度の5年間）の平均が黒字となること とし、試算を行っております。</u>	今後の事業経営の見通しを踏まえて <u>試 算した結果、今後5年間の料金算定期 間において平均10.8%の改定が必要 と考えられます。（適正な事業運営とし て、現預金が不足しないことこと、目 つ、現金ベースにおける収支の令和3 （2021）年度～令和7（2025）年度で の平均が黒字となることを仮定する。）</u>	文言修正
〃	・改定を行った場合の収支 見通し	表を修正		意見反映 時点修正
42P	料金収入	・適正な料金体系への見直しを行った ものとして推計	・適正な料金体系への見直し（平均 10.8%の改定）を行ったものとして 推計。	文言修正

修正箇所一覧表

4 2 P	長期前受金戻入	過年度実績に基づき繰入割合を乗じた金額を毎年度収益化するものとして推計	一定の繰入割合（18%）を乗じた金額を毎年度収益化するものとして推計	文言整理
4 3 P	職員給与費	・令和 2（2020）年度（予算）の金額が継続するとして推計	・基本給は、2020 年度（予算）の金額が継続するとして推計 ・その他は、2020 年度（予算）の金額が継続するとして推計	文言修正
〃	減価償却費	・資産ごとの耐用年数に基づいて推計。なお、将来の投資額は、ストックマネジメント計画に基づいて推計	・現在保有している資産は、資産ごとの耐用年数に基づき、機械的に減価償却費を推計。今後の投資分は、資産種別の耐用年数に基づき減価償却費を推計。なお、投資額は、ストックマネジメントに基づく。	文言整理
〃	経費	流域下水道維持管理負担金	流域下水道管理運営費負担金	文言整理
〃	特別損益	・臨時的に発生するものであるため、発生しないものとして推計	臨時に発生するものであるため、試算していません。	文言整理
44P	企業債	・償還期間は、管渠施設などは 30 年（5 年据置）、電気設備及び機械は原則 15 年（3 年据置）、	・償還期間は、管渠は 30 年（5 年据置）、施設 15 年（3 年据置）、機械 10 年（1 年据置）、	文言整理
〃	国庫補助金	国庫補助金	国（都道府県）補助金	文言整理

修正箇所一覧表

		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>国庫補助事業に係る建設改良費の50%を賄うとして推計</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設改良費の50%を賄うとして推計 	
45P	建設改良費	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>計画（ストックマネジメント計画、総合地震対策計画）や流域建設負担金の見込みに基づき推計</u> ・ <u>ストックマネジメント計画及び総合地震対策計画では、段階的に金額を引き上げて投資を行う計画（9～13億円）として推計</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>計画（ストックマネジメント計画、耐震化計画）や県からの建設負担金に基づき推計</u> ・ <u>ストックマネジメント計画は、一定の予算制約（9億～13億）に基づき段階的に金額を引き上げて投資を行う計画</u> ・ <u>耐震化計画は、汚水については各年度に1億円程度、雨水については2021年度及び2022年度に3～5億円程度の投資を行う計画</u> 	文言整理
46P	(2) 収益的収入・支出のシミュレーション	表を修正		時点修正
47P	(3) 資本的収入・支出のシミュレーション	表の修正		時点修正

修正箇所一覧表

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前（第4回審議会）	修正理由
第7章				
49P	経費回収率	<u>令和2年度以降については、地方公営企業法の財務適用、企業会計への移行により、従来とは経費回収率の算定方法が変更となるため健全性を見るにあたっては、経費回収率のみではなく、収支バランスや財務諸表全体で判断することが求められます。</u>		文言整理
50P	水洗化率	<u>公共下水道利用人口÷処理区域内人口×100（%）</u>	<u>現在水洗便所設置済人口÷現在処理区域内人口×100（%）</u>	文言整理
		〈削除〉	<u>出納整理期間</u>	文言整理
50P	調定件数	<u>下水道料金の請求にあたり検針を行った件数を示します。</u>	<u>下水道料金の請求対象となるメーターの取付数をさします。</u>	文言整理
51P	流域下水道維持管理負担金	流域下水道維持管理負担金	流域下水道管理運営費負担金	文言整理

修正箇所一覧表

答申案

修正後 ページ	該当箇所	修正後	修正前	修正理由
- 2 -	18 行目（下 2 行）	<p>専門的な見地や、市民としての視点、さらには、<u>パブリックコメントの結果を踏まえ、</u>審議を重ねた結果、別冊の計画は妥当な内容のものと認める。</p>	<p>専門的な見地や、市民としての視点、さらには、<u>パブリックコメント制度に</u>おける市民等の幅広い意見を踏まえ、<u>審議を重ねた結果、</u>別冊の計画は妥当な内容のものと認める。</p>	<p>パブリックコメントの結果に伴う修正</p>